



地域安全対策ニュース

愛知県警察本部
生活安全総務課

心理学者による特殊詐欺被害者の特性分析結果(抜粋)

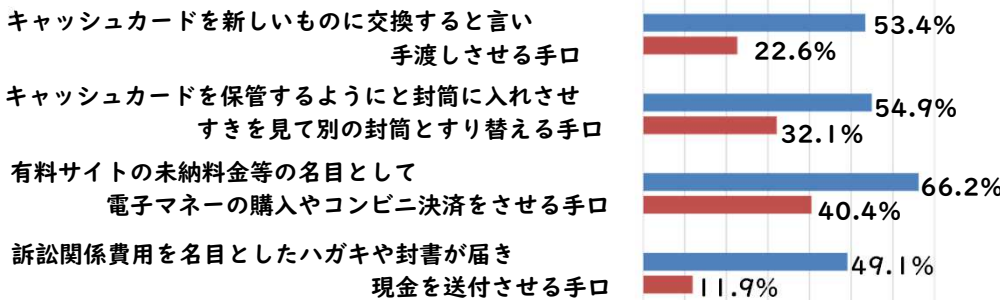
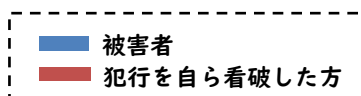


令和2年中の特殊詐欺被害者(397名)及び犯行を自ら看破した方(84名)の心理を比較
(南山大学土屋耕治准教授(心理学)、名城大学原田知佳准教授(心理学)が分析)

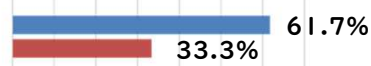
特殊詐欺被害に遭われた方は自ら看破した方と比べて、下記の傾向があることが判明



新たな手口を知らない



被害に遭わないと思っている



人に対する信頼性が高い

「私は人を信頼する」「ほとんどの人は信頼できる」等の質問に対して「全く思わない～非常にそう思う」の6段階で回答を求めた。



孤独感が高い

「人と親密だ」「自分を理解してくれる人がある」等の質問に対して「全くない～常にある」の4段階の回答を求めた。



回覧板の情報(TV、新聞に次ぐ情報源)



電話の相手は本当に息子？市役所職員？警察官？



いったん切り、確認の電話をしよう!!

ニュースや新聞、回覧板等を注意して見聞きして

新たな手口を知ろう!!